

# 子供たちが地域の一員として成長していく教室

## 熊本県八代市

活動名

郡築小学校放課後子ども教室

関係する学校

郡築小学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）						
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	学校支援地域本部	コーディネーター	ボランティア参加数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
		1人	29人	59日	有	有	有	無
コミュニティスクール	実施場所			開始年度	放課後児童クラブとの連携			
	余裕教室、校庭、体育館、音楽室			20年度	連携なし			
		指定日		委員数	児童生徒数	学級数		

**活動の概要・経緯**  
郡築小学校放課後子ども教室は、八代市で初めて設置されたパイオニア的存在である。平成20年度に開設し、今年で8年目である。毎週火曜日と木曜日に開設されており、パワフルなコーディネーターのリーダーシップのもと、みんなで楽しく活動している。バリエーション豊かな活動は、教育活動推進員を始め、たくさんの地域ボランティアの方々、寺子屋プランナーとの協働作業のたまものであり、学校とも情報交換を図り連携を密に行い、放課後の空き教室や体育館等を使用して、安全に十分に配慮しながら活動を行っている。

### 特徴

#### 【特徴的な活動内容】

地域全体で子供たちに関わっており、婦人会や青年団、町内会等の地域団体と連携して活動することで深まる地域の中の様々な人々とつながっている。また、そのつながりの中から、子供たちは地域の一員としての自覚を身につけ、地域と共に成長。地域団体や地域行事とのコラボレーションにも積極的である。例えば、七夕飾りを地元JA（農協）で展示発表したり、地元最大のイベントである「郡築汐止祭」にセラミックキーホルダーの作品（ボランティアチーム派遣事業を活用した活動で製作したもの）を展示発表したりしている。

#### 【実施に当たっての工夫】

コーディネーターのリーダーシップのもと、教育活動推進員やボランティアの方々が連携・協力を密にして、安全確保に十分配慮しながら充実した活動ができるような体制作りができています。学校との連携・協力も図られており、放課後子ども教室活動時には学校の先生も参加するなど様々な情報交換も万全である。また、県の寺子屋プランナー事業も積極的に活用したり、担当プランナーを活動の講師として招いたりするなど、子供たちに多様な学びが提供できるように工夫している。

### 事業を実施して

郡築小学校放課後子ども教室の子供たちは、教室の中で町内会を始め、婦人会や青年団など地域の中のたくさんの人たちと触れ合っており、そのことによって、地域の人たちと顔見知りになり、教室外の場面でも挨拶をしたりコミュニケーションを取ったりするように成長している。放課後子ども教室という学びの場での活動で地域住民とつながることで、子供たちに多様な人たちとともに生きていくことのすばらしさを学ばせることができていることも成果の一つである。一方、地域にとっても学校が地域のコミュニティとして機能することによって、生涯学習の基盤を強化するという点においても、本放課後子ども教室は意義ある活動である。

### その他

放課後子ども教室に参加する子供たちがみんなそろそろまでの空白の時間を「宿題サポート」として活用している。子供に時間を有効に使うことを教えるとともに、家に帰ってからゆっくり家族の時間を過ごすように宿題を進めるための学習支援として実施している。また、マンネリ化を防ぎ、子供たちの学ぶ意欲を高めるために、月に一度、八代市内のパソコン教室の指導者を講師に迎えてパソコン操作の授業も実施しており、子供たちの勉強を行うリズムを作るとともに、知的好奇心を刺激する取組として、放課後子ども教室の取組と併せて実施している。



コーディネーターを中心に教育活動推進員や地域のボランティアの方々と楽しく活動。



地元青年団の若者と活動。幅広い年齢層の地域住民と触れ合うことで、自分も地域の一員であることを自覚する。